



八剣山通信

2016 (平成 28) 年
3月13日 (日)

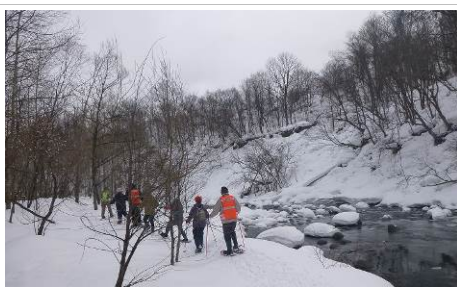
スノーシューを履いて雪原で鍋を囲む会！



小川隊員のスコップでみるみる掘り下げられます



竪穴式住居のように、風が防げて暖かい立食会場



簾舞まちセンは豊平川コース



準備整いました。いただきます



塩キノコ&トマト鍋の2種類でした

暖かくなって雪解けが進む3月、スノーシューを楽しむ行事が八剣山周辺で催されました。ひとつは簾舞まちづくりセンター主催で発見隊がお手伝いした豊平川の岸辺を散策するコース。氷が溶けつつゆったりと流れる川面、崖にできた青い氷柱など、魅力的な風景に出会えました。

もうひとつは11時から開始した鍋パーティ。西口登山道から広い雪原まで、調理器具・具材を皆で運びました。小川隊員が雪をどんどん掘り下げ、その穴を竈(かまど)としてコンロを設置、瀬戸隊員のベニヤ板で囲んで防風し、まどか隊員の指揮で2種類の鍋が調理されました。

雪に鍋は格別！不思議な円陣は食べたいのが取りにくい時はぐるっとみんなで回ってあげる回転鍋となり、楽しく・暖かく・美味しくいただきました。参加者は9名、また来年もやりましょう。